



弾性ストッキングは
医療用に足の循環を良くする目的で開発された
圧力の高い「ストッキング」
あるいは「くつした」です。

10月26日は 弾性ストッキングの日 Elastic Stockings Day

日本静脈学会 弾性ストッキング・コンダクター養成委員会

弾性ストッキングは、下肢静脈瘤、深部静脈血栓症の予防と治療、リンパ浮腫、その他浮腫性疾患の病態を改善する治療のために使われます。

正しく使うとそれぞれの病気の状態を改善することができ、さらに病気の中には発症を予防することができるものもあります。しかし、使い方や適応を誤るとかえって合併症を生じることもあります。

「弾性ストッキングの日」は市民や患者さんおよび医療従事者に、正しい知識を普及し、よりよい用い方を説明し、より深い理解をいただくために制定しました。

記念日は1848年10月26日に世界で最初の医療用弾性ストッキングが開発され、特許が取得されたことに因んでいます。

今後の活動案

- 弾性ストッキングの日に併せて、医療従事者向け、市民向けの教育セミナーを、主催および共催を含め実施します。
- 各種啓発イベント、ホームページ掲載、広告などを、主催および共催を含め行います。
- 各種印刷物、Web資料を作成し流布します。

本資料配布先

厚労省記者会、厚生日比谷クラブ、本町記者会

報道機関からのお問い合わせ

横浜南共済病院 心臓血管外科学教室内
日本静脈学会弾性ストッキング・コンダクター養成委員会事務局
<http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/>
担当：吉川桂子 E-mail：stocon.tmd@gmail.com
問い合わせはメール対応のみとなっています。

